

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-195417

⑬ Int. Cl.

G 06 F 1/00

識別記号

3 3 0
3 1 2

庁内整理番号

7157-5B
V-7157-5B

⑭ 公開 昭和63年(1988)12月15日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 情報処理装置

⑯ 実 願 昭62-84714

⑰ 出 願 昭62(1987)5月30日

⑱ 考 案 者 時 永 唯 史 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 日本電気ホーム
エレクトロニクス株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号

⑳ 代 理 人 弁理士 増田 竹夫

㉑ 実用新案登録請求の範囲

キーボードを配設した蓋状部材により表示画面が覆われる情報処理装置において、

上記蓋状部材に配設した電源用オン・オフスイッチの一方のオン・オフ接点駆動部材と、

上記表示画面の近傍に配設した上記一方のオン・オフ駆動部材に係合する上記電源用オン・オフスイッチの他方のオン・オフ接点駆動部材と、

上記電源用オン・オフスイッチのオン・オフ動作に基づいて電源回路のオン・オフを可能にする回路手段と、

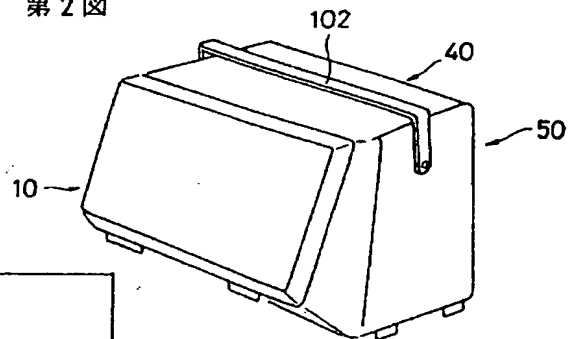
を具備し、上記蓋状部材を開いた際には電源投入可能モードとなり、上記蓋状部材を閉じた際には電源オフモードとなることを特徴とする情報処理装置。

図面の簡単な説明

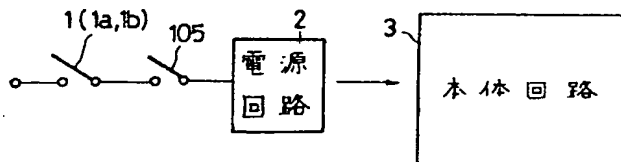
第1図は本考案の一実施例を示す情報処理装置の斜視図、第2図は上記情報処理装置の蓋を閉じた状態を示す斜視図、第3図は本考案の情報処理装置の要部電気回路図、第4図は本考案の情報処理装置の使用動作を示すフローチャート、第5図は従来の情報処理装置の一種であるパーソナルワープロの一例を示す斜視図である。

1……第2の電源スイッチ、1a……凹部(オン・オフ接点駆動部材)、1b……突起部(オン・オフ接点駆動部材)、2……電源回路、3……本体回路、10……蓋(蓋状部材)、40、101……ワープロ本体、50、100……パーソナルワープロ、105……電源スイッチ、107……キーボード。

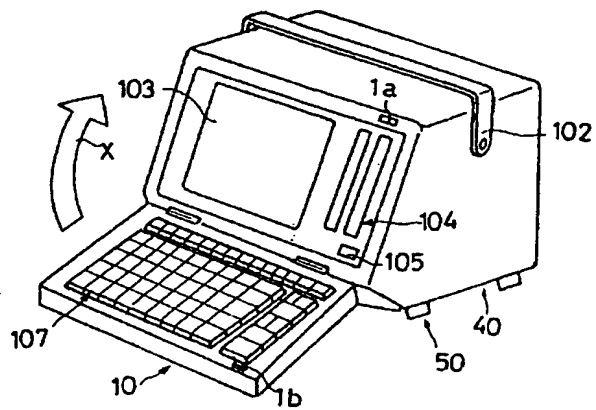
第2図



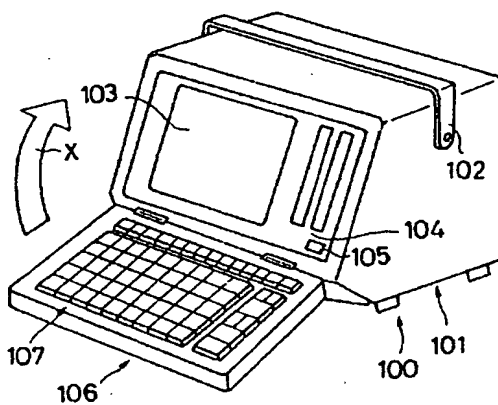
第3図



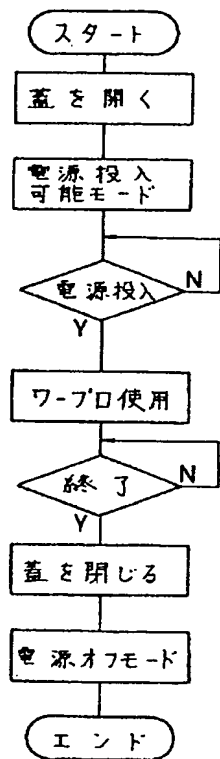
第 1 図



第 5 図



第 4 図



BEST AVAILABLE COPY